

学校法人 新潟総合学院 開志専門職大学

授業評価アンケート結果 (2026年度 第1学期)

事業創造学部／情報学部／アニメ・マンガ学部

1. 開志専門職大学における授業評価アンケート実施要項

- 本学では、受講生の学修目標達成を目指して、授業の改善を図るべく、全授業で受講生による授業評価アンケートを実施しています。
- このアンケートは、授業の改善のために担当教員にフィードバックされます。また、集計されたデータは本学全体の教育の質向上のために関係者に共有されるとともに、本学の教育実績の一つとして大学HPに公表されます。
- このアンケートの回答について、個人情報は一切公表されません。また、成績評価にも影響ありません。

2. 授業評価アンケートの質問項目について

設問1：この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）

（4段階：4 とても思う／3 そう思う／2 あまりそう思わない／1 そう思わない）

設問2：授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か。）

（4段階：4 とても思う／3 そう思う／2 あまりそう思わない／1 そう思わない）

設問3：自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）

（4段階：4 とても思う／3 そう思う／2 あまりそう思わない／1 そう思わない）

設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

（自由記述。空欄可）

【事業創造学部】 第1学期授業評価アンケート結果（設問1～3）

設問内容

- 【1】 この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）（4段階：とても思う／思う／あまり思わない／思わない）
【2】 授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か）（4段階：とても思う／思う／あまり思わない／思わない）
【3】 自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）（4段階：とても思う／思う／あまり思わない／思わない）
【4】 授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください（自由記述。空欄可）

実施期間

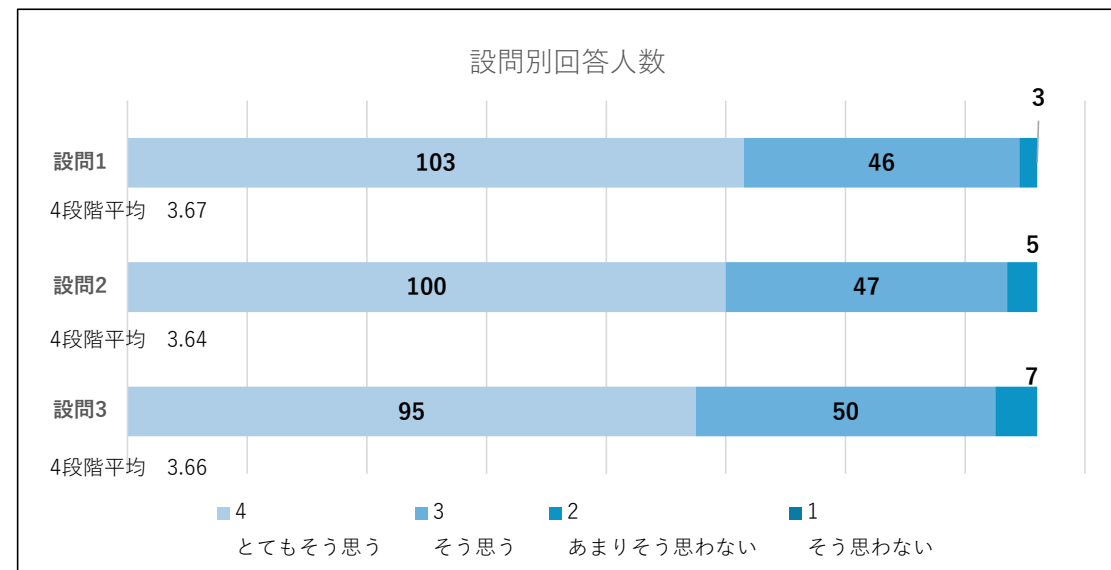
2026年5月28日（木）～2026年6月26日（金）

集計結果

開講科目全履修者を対象

対象科目	受講者数	回答者数	回答率
7	217	152人	70.05%

	4 とても思う	3 思う	2 あまり思わない	1 思わない
設問1	103人 67.76%	46人 30.26%	3人 1.97%	0人 0.00%
設問2	100人 65.79%	47人 30.92%	5人 3.29%	0人 0.00%
設問3	95人 62.50%	50人 32.89%	7人 4.61%	0人 0.00%



【事業創造学部】 第1学期授業評価アンケート結果（設問4 自由記述）

設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

※アンケート結果の取りまとめは生成AIを用い「回答結果を5つのカテゴリに分類し、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つの回答に要約して日本語で箇条書きにする」というプロンプトにて要約した。

1. 説明の分かりやすさ・教員のサポート

- 説明の進め方や解説が丁寧で理解しやすく、分からない点があっても気軽に質問できる環境が整っていたため、安心して学習に取り組むことができました。
- 演習中に質問へ迅速に対応してもらえたほか、補助スタッフの支援もあり、課題や実習を円滑に進めることができました。

2. 実践的なスキル・知識の習得

- 文書作成や表計算、プレゼンテーション作成などの基礎から応用まで学ぶことができ、将来の学業や仕事に役立つ知識・技能を身につけることができました。
- 実際に手を動かしながら学ぶ機会が多く、学習内容を理解するだけでなく、自分で活用できるレベルまで習得できたと感じた。

3. 演習中心の授業運営・学習環境

- 説明と演習の時間配分が適切で、自分のペースで課題に取り組みながら理解を深めることができました。
- 資料やスライドが見やすく整理されており、学習内容や課題の進め方が分かりやすかったため、授業に集中して取り組むことができました。

4. 就職・将来への活用や実践性

- 将来必要となる知識やスキルを具体的に学ぶことができ、自身の進路や就職活動について考える良いきっかけとなった。
- 。外部講師や先輩の体験談、実社会と関連づけた内容を通して、学んだことを将来どのように活用するかを具体的にイメージできた。

5. 改善要望・授業運営への提案

- 一部の内容は進行が速く難易度も高かったため、演習回数の増加や説明時間の確保、学習ペースへの配慮を求める意見があった。
- 課題量や評価基準、フィードバック方法について、より詳しい説明や改善があると学習しやすいという意見が見られた。

【情報学部】 第1学期授業評価アンケート結果（設問1～3）

設問内容

- 【1】 この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【2】 授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【3】 自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）（4段階：とても思う／思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【4】 授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください（自由記述。空欄可）

実施期間

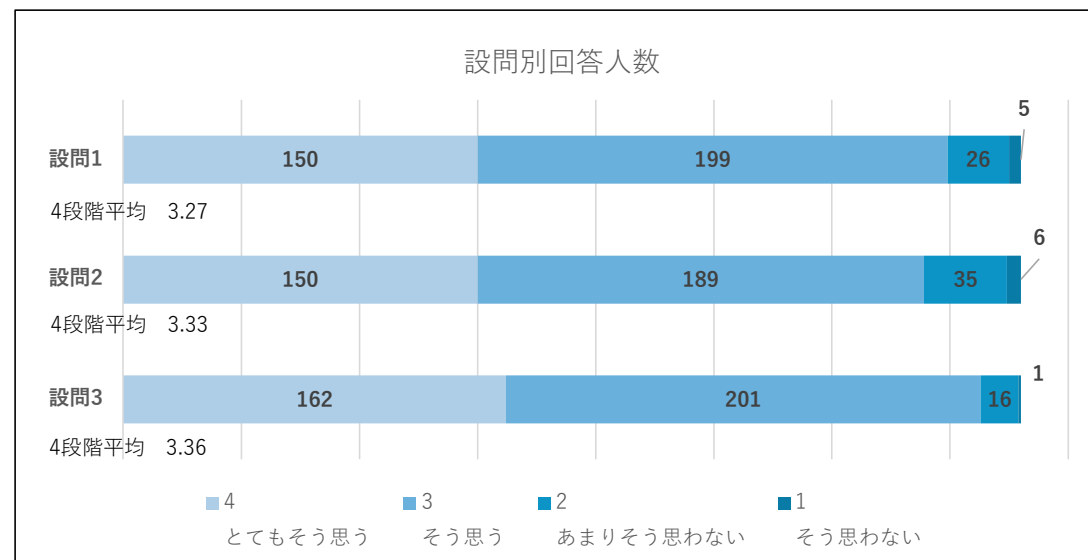
2026年5月28日（木）～2026年6月26日（金）

集計結果

開講科目全履修者を対象

対象科目	受講者数	回答者数	回答率
16	524	380人	72.52%

	4 とても思う	3 思う	2 あまりそう思わない	1 そう思わない
設問1	150人 39.47%	199人 52.37%	26人 6.84%	5人 1.32%
設問2	150人 39.47%	189人 49.74%	35人 9.21%	6人 1.58%
設問3	162人 42.63%	201人 52.89%	16人 4.21%	1人 0.26%



【情報学部】 第1学期授業評価アンケート結果（設問4 自由記述）

設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

※アンケート結果の取りまとめは生成AIを用い「回答結果を5つのカテゴリに分類し、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つの回答に要約して日本語で箇条書きにする」というプロンプトにて要約した。

1. 授業内容・学びの有用性への評価

- 将来や社会で役立つ知識・考え方を学ぶことができ、自分自身の成長や進路について考える良い機会になった。
- 実践的な演習や体験を通じて理解が深まり、大学生活や将来に活かせるスキルや視点を身につけることができた。

2. 授業運営・説明の分かりやすさ

- 説明が丁寧で具体例も豊富だったため、内容を理解しやすく安心して学習に取り組むことができた。
- 課題や活動の進め方について、何をすべきか分からない場面があったため、より具体的な指示や補足説明があると学びやすいと感じた。

3. グループワーク・実践活動に関する意見

- グループワークやフィールドワークを通して、多様な意見に触れながら協働する力やコミュニケーション力を高めることができた。
- グループ編成や役割分担、活動時間の配分については改善の余地があり、より公平で十分な検討時間を確保してほしいと感じた。

4. 課題・提出期限・評価方法への意見

- 課題を通じて授業内容を振り返りやすく、学習内容の定着や理解の深化につながった。
- 課題の提出期限が短く他科目との両立が難しいため、期限の延長やスケジュールの見直しを望む意見が多かった。

5. 学習環境・教材・授業進行への意見

- 教材や資料、小テストなどが学習内容の理解や復習に役立ち、効率的に学ぶことができた。
- 授業進行の速さや教室環境、資料の提示方法について、初学者でも学びやすいよう改善してほしいという意見が見られた。

【アニメ・マンガ学部】 第1学期授業評価アンケート結果（設問1～3）

設問内容

- 【1】 この授業で学修成果を得ることができた（学修目標が達成できたか）（4段階：とてもそう思う／そう思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【2】 授業の説明や進め方はわかりやすかった（学修目標が達成しやすい授業か）（4段階：とてもそう思う／そう思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【3】 自分は授業に積極的に取り組んだ（学修目標達成のための努力を行った）（4段階：とてもそう思う／そう思う／あまりそう思わない／そう思わない）
【4】 授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください（自由記述。空欄可）

実施期間

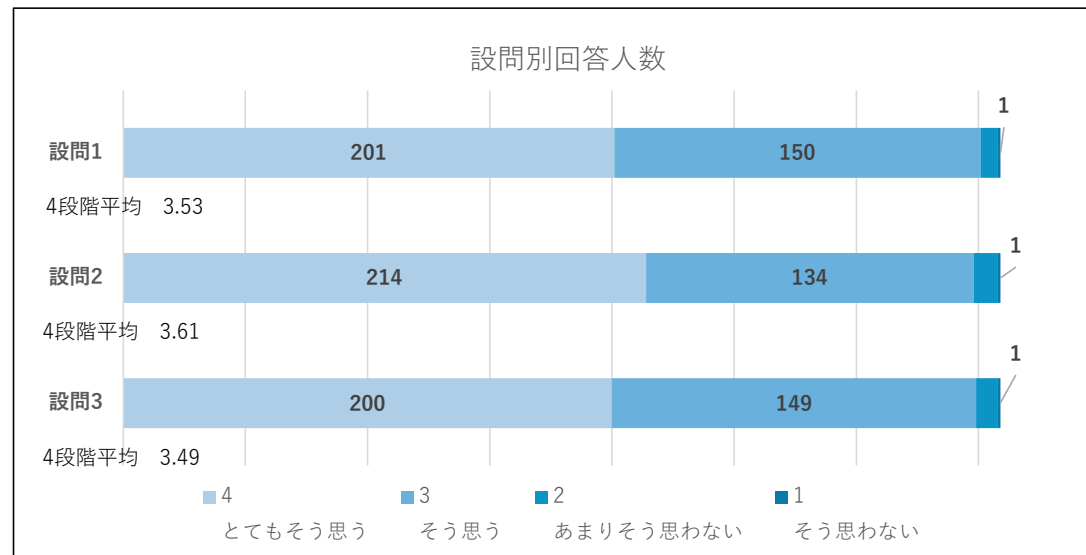
2026年5月28日（木）～2026年6月26日（金）

集計結果

開講科目全履修者を対象

対象科目	受講者数	回答者数	回答率
26	473	359人	75.90%

	4 とてもそう思う	3 そう思う	2 あまりそう思わない	1 そう思わない
設問1	201人 55.99%	150人 41.78%	7人 1.95%	1人 0.28%
設問2	214人 59.61%	134人 37.33%	10人 2.79%	1人 0.28%
設問3	200人 55.71%	149人 41.50%	9人 2.51%	1人 0.28%



【アニメ・マンガ学部】 第1学期授業評価アンケート結果（設問4 自由記述）

設問4：授業に対する良かった点や改善点があれば具体的に記述してください

※アンケート結果の取りまとめは生成AIを用い「回答結果を5つのカテゴリに分類し、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つの回答に要約して日本語で箇条書きにする」というプロンプトにて要約した。

1. 自己理解・将来設計への気づき

- 自分の強みや課題、将来の目標について改めて考える機会となり、今後取り組むべきことを具体的に整理することができた。
- 将来の進路や就職活動に向けて、自身の価値観やキャリアプランを見直し、自発的な行動につなげる意識が高まった。

2. グループワーク・コミュニケーション活動

- グループワークやゲーム形式の活動を通して多様な意見に触れることができ、自分では気づかなかった考え方や視点を得ることができた。
- 学生同士で交流する機会が多く、コミュニケーション能力の向上や新たな人間関係の構築につながった。

3. 外部講師・実社会との接点

- 実際に現場で活躍している方や企業関係者の話を聞く機会があり、将来の働き方や業界について具体的なイメージを持つことができた。
- 実体験に基づく講話を通して、就職活動やキャリア形成に対する理解が深まり、進路選択の参考になった。

4. 実技・専門スキルの習得

- 観察力や表現力、ソフトウェアの操作技術など、実践的なスキルを段階的に身につけることができ、自身の成長を実感できた。
- 初心者でも取り組みやすい指導や個別支援があり、苦手意識のあった分野にも前向きに挑戦することができた。

5. 授業運営への改善要望

- 説明の速度や課題時間、基本操作の振り返りなどについて、もう少し丁寧な解説や時間確保を望む意見が見られた。
- グループ活動の進め方や個別指導の方法について、より参加しやすく学びやすい環境づくりを求める声があった。